

加 佐

学校教育目標

『 仲間とともに 夢と希望をはぐくみ 学びあい 認めあい 鍛えあう生徒の育成 』

学校だより 9月号
平成30年8月27日
舞鶴市立加佐中学校

TEL 83-0004 FAX 83-3201

E-mail kasa-jhs@kyoto-be.ne.jp



ブラックボックスの危うさ



「あれ？ここで車、降りるんでは？」

と言っている間に、天王寺のインターチ

ェンジを過ぎていました。大阪でカーナビを頼りに、車を走らせていたとき

のことです。ただ、こちらの勘違いでカーナビが後ほど正しく指示を出して

くれると、その時は、まだ信じていました。ところが音声案内をしなくなった

カーナビは、しばらくすると画面が真っ黒になって反応しなくなりました。“ドヒャー！”

と車の中は、ちょっとした騒ぎでした。以前は、目的地を事前に地図で調べ大筋の道順は頭に

入れて運転したのですが、カーナビを付けてからは、それをしなくなりました。とりあえず

次のインターチェンジで降り、順路を人に聞き、アイスクリームを食べ気を取り直して目的地

に向かいました。その後カーナビは、一旦エンジンを切ったことで機嫌が直ったのか、再び音

声案内を始め目的地へと無事案内してくれました。カーナビは、渋滞や工事情報も伝えてくれ、

初めて訪れる場所でも難なく誘導してくれる大変便利なツールです。しかし、今回の思いもよ

らぬ出来事で、やはり何事も100%人任せ（カーナビも人が作っています）ではいけないと

感じました。教員は、子ども達に日々多くのことを教えています。しかし、その教えの中で全

てを人任せにせず、最終的に自分自身が責任を持って判断しなければならないことも常に説く

必要があります。カーナビ等、機械の指示に従って動くだけの子どもを育ててはいけません。

ただ身の回りの道具は、何かとコンピュータ化されブラックボックスになっています。しかし、

ブラックボックス化は、世の社会システムの中にも今みられます。自分達の未来は、自分達で

考えられる子ども達を育てなくてはならないと改めて強く感じました。

牛若丸と天狗の関係は・・・

この夏休みに、先祖の供養に京都の鞍馬山に行ってきました。この夏

の暑さに負けて登りだけは、枕草子に「近うて遠きもの、くらまのつづ

らおりといふ道」と出てくる九十九折参道を避け、ケーブルカーを利用しました。鞍馬山と言

えば、牛若丸と天狗が有名なので、天狗に出会わないかとキョロキョロしたのですが・・・

天狗はさておき、牛若丸は一对一で剣術を伝授されたのではないのでしょうか。伝授は、いわゆる

師匠と弟子の関係で成り立ちます。伝授は決して教え込みだけではなく、弟子自身の意識高

い頑張りが前提です。授業の中に伝授を上手く取り入れられないかと考えています。



校長 山口 茂
教職員一同